

三ツ川っ子だより

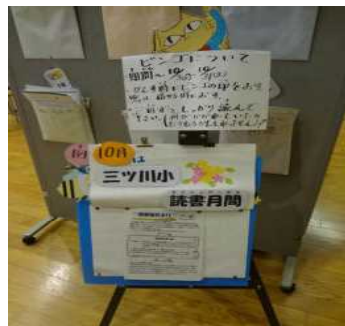
平成二十九年十月号

文責 中山

読書月間です！

十月は読書月間ということで、子どもたちは読書に親しんでいます。ちこちゃんによる2回目の読み聞かせも行っていました。

ハロウィンということで、今回も変装をしてきていただきました。子どもたちは、びっくりした様子でしたが、張りのある読み聞かせにとっても喜んでいました。図書室補助員の松本先生からの提案で読書ビンゴの取組を行っています。秋の夜長を親子読書で楽しんでください。



松本先生最後の研究授業！

10月23日(月)に松本美紀先生の最後の研究授業を行いました。

単元は、1年生の国語の「くじらぐも」です。

「場面の様子について登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと」をねらいとして取り組まれました。

子どもたちは、さし絵を見て想像を膨らませながら気付いたことを発表し、吹き出しに書いていきました。

くじらぐもにのっている子どもたちになって、様子が分かるように読むことができていました。



稲刈りお世話になりました！

十月十三日(金)に稲刈りをしました。その週は、天気が悪く、できるか心配しましたが何とか持ちこたえてくれました。今年も川床の中島区長様、福山の藤井区長様、石尾の藤井区長様、西原の岩下区長様、学校応援団の安原様、嘉永様のご指導を仰ぎながら、全員で稲刈りを行いました。

みんなてきぱきと動いて昨年より短時間で刈り取ることができました。本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。全部で232kgとれました。とれたお米は、マイお弁当デーのときに学校でご飯を炊いていただきます。また、餅つき大会の時に校区のお年寄りの方にお米を配付する予定です。



防災について

十月二十三日に、地震避難訓練を行いました。昨年の熊本地震から一年と半年過ぎました。あのときの地震の怖さは、まだ記憶に新しいところです。学校では、緊急地震速報を流し、机の下に身をかがめ、揺れが収まってから運動場に避難しました。

担当の森先生からは、避難するときのルール(おかしも)について、絵をもとに説明していただきました。

・お(おさない)・か(かけない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)

そのほか、部屋の中にいるときに注意することとして、落ちてくるもの、倒れてくるもの、移動してくるもの、そばにいないことが大切ということを話していただきました。殿崎先生からは、「アラートがなった場合」の避難について話していただきました。

災害は、いつ起こるか分かりません。日頃からどのような行動をとるのか、考えておくことが大切です。



10月の読書月間の1つとして、7学年部の先生方による「わくわくお話タイム」を設けています。10月11日(水)には、図書室補助員の松本先生に大型絵本「もりのかくれんぼう」を読んでいただきました。10月20日(金)には、1、2年生に養護の森先生は、「こんにちは6ちゃん」という6歳きゅう歯のお話、3、4年生に私は、「ウリオ」というイノシシのお話、5、6年生に教頭先生は、「まほうのふで」という紙芝居を読みました。どの学年の子どもたちも一生懸命にお話の世界に入っていました。読書の秋、家庭でもたくさん本を読んでほしいと思います。

